

国土交通省中部地方整備局と意見交換会開催

去る、令和3年11月19日（金）名古屋市ABOホールにおいて、国土交通省中部地方整備局（道路管理課・施工企画課）と（一社）日本道路清掃技術協会ならびに（一社）日本建設機械施工協会による「令和3年度 公共工事（道路清掃）の諸課題に関する意見交換会」を開催致しました。

当該会議は、（一社）日本道路清掃技術協会及び（一社）日本建設機械施工協会が合同で国土交通省中部地方整備局と意見交換するもので、議案となる課題等が両協会員と共通するもののうち主に道路の清掃作業に関する案件について抽出し、道路利用者の安全・安心の向上と業界の発展に資することを目的に実施しています。

例年は、東海地区会員の皆様を含め約25人程度の出席で開催していましたが、昨年度はコロナ禍の中、双方の合意のもと中止となっていました。しかし、今年度はコロナ禍ではありましたが安全対策に十分配慮した上で、会員企業を除く役員のみ出席とし対面にて実施することができました。

会議内容については、主に道路利用者が道路を快適に利用するにあたって道路清掃作業の重要性（交通流の障害防止と事故等の未然防止・道路利用者の安全（通行）の確保・良好な沿道環境の確保と道路美化）等について意見交換を致しました。

また、そのほか協会からは清掃技術者不足の中、良質な技術者確保のため協会が取り組んでいる技術者育成プログラム（実技講習会や学科講習会を実施し、効果試験に合格したら道路清掃技術者講習終了証を授与）について紹介すると共に、会員企業（豊和工業（株））が開発した「IoTを利用した路面清掃車ドライバー支援システム」及び路面清掃車のサランドビューシステム」の紹介も致しました。



さらに、現在、発注者から貸与されている路面清掃車の更新や、貸与されている路面清掃車が各地の災害時にTEC-FORCEとして支援派遣されることから、その際、定常作業に支障をきたさないようTEC-FORCEと定常の路面清掃作業兼用の路面清掃車の増強についても要望させて頂きました。約2時間の会議でありましたがお互いの立場で理解し合えた有意義な意見交換になりました。

ご多忙中、会議に出席し対応して頂きました国土交通省中部地方整備局の皆様には大変感謝しております。有難うございました。

なお、令和4年度につきましては、中部地区会員企業の皆様と一同に会した会議開催が行えるよう尽力して参ります。今年も引き続き会員皆様のご指導とご協力を宜しくお願い致します。